

平成 27 年 9 月吉日

公益社団法人 神奈川県病院薬剤師会 会長 佐藤 透
ファーマシーマネジメント委員会 担当副会長 宮崎 美子
ファーマシーマネジメント委員会 委員長 金田 昌之

各位

病院薬剤師版バランスト・スコアカードセミナーのご案内 ～来年度、薬剤部門の戦略目標を策定してみませんか～

開催の趣旨

2025 年に向けた医療政策として、急性期から慢性期、更には介護サービスまでの連動した地域包括ケアシステムの構築が進められ、病院運営においても地域ニーズに対応した医療機能の分化・連携が求められています。薬剤部門は、病院が求められる方向性を理解し、限られた経営資源の中で戦略的に薬剤部門をマネジメントすることが要求されています。医師や看護師など多くの職種と協力し、病院経営への貢献ができるようなマネジメントの実践が必要不可欠であり、その為のマネジメントツールの一つとして、バランスト・スコアカード（以下、BSC）を導入している病院が増えています。今回、ファーマシーマネジメント委員会の主催により、“病院薬剤師版 BSC セミナー”を開催しますので、薬剤部門のマネジメントにお役立て頂きたい、ご案内申し上げます。

本セミナーでは、薬剤部門の戦略テーマや来年度の行動計画について BSC を活用して実際に作成して頂きます。また、セミナーの性質上、2 部構成とさせていただきます。つきましては、1 施設につき中堅職員を中心に 3～4 名で、2 回とも参加できる方を選出して頂きたいとお願い申し上げます。参加希望者は、参加申し込み用紙に必要事項を記入の上、FAX して下さい。応募多数の場合は調整させていただく場合がございますので予めご了承ください。ご参加の方には、会場案内、事前資料等をお送り致します。

本年度のセミナーは、中小病院など少人数の病院の先生方にも参加して頂けるよう、2 日間とも日曜日に開催致します。ご応募を心からお待ち申し上げます。

記

日 時 第一部：2015 年 12 月 20 日（日） 10 時～18 時頃まで

第二部：2016 年 1 月 24 日（日） 10 時～18 時頃まで

場 所 川崎市立川崎病院

〒210-0013 川崎市川崎区新川通 12-1 TEL：044-233-5521（代表）

人 数 40 名程度（応募多数の場合は調整させていただきます）

協 力 株式会社プライムワークス

参加資格 神奈川県病院薬剤師会会員（中堅職員を中心とし、薬剤部門長が推薦する方）

対 象 神奈川県病院薬剤師会会員：無料（会員は、会員証提示が必要です）

非会員 ①日本病院薬剤師会会員：500 円

②上記団体に属さない非会員：1000 円

学生：無料（学生は、学生証の提示が必要です）

当セミナーは、日病薬病院薬学認定薬剤師制度認定単位(Ⅱ-5) 8 単位、日病薬生涯研修認定単位 6.5 単位を申請中です。研修会開始 30 分を経過した後はシールを付与できません。なお、新研修制度移行のため平成 27 年度より日本薬剤師研修センターの認定シールは発行されません。ご了承ください。

主催：公益社団法人神奈川県病院薬剤師会

その他 1 バランスト・スコアカードに関する研修会

FAX 送信票

施設名	氏名	年齢	役職名	代表者電話番号
		歳		
		歳		
		歳		
		歳		
		歳		
代表者の E-mail アドレス（通信用） ※大きめにわかりやすく書いて下さい				
@				

収集しました個人情報は、本セミナーにのみ使用し、その他の目的には一切使用いたしません。

FAX：045-576-3564（済生会横浜市東部病院 DI 室直通）

お申し込み受付期間：2015 年 11 月 1 日～2015 年 11 月 30 日

【セミナーの概要】

本セミナーは、短期間で BSC を理解し、そしてその手法を身に付けて頂き、薬剤部門の事業計画・年間目標を作成するためにグループワークやディスカッションが中心となります。通常の講演会とは異なりますので、その点をご理解のうえご参加下さい。

また、今回のセミナーは内容をより充実させて頂くために、以下の 2 部構成とさせていただきます。

●第一部（2015 年 12 月 20 日（日） 実施）

ビジネススクールの講師を招聘し、BSC の基礎知識を付けて頂くための基調講演を行います。また、グループワークでは各施設の薬剤部門における強みや弱み、薬剤部門が成長するための外部要因などを分析し、そこから薬剤部の戦略課題を導き出します。なお、グループワークはファーマシーマネジメント委員会の委員が 1 グループに 1 名担当し、完成に向けてお手伝いします。

●第二部（2016 年 1 月 24 日（日） 実施）

第一部で作成した分析結果を持ち帰り、院内データと併せて戦略課題との整合性を整えます。その結果から薬剤部門の戦略を導き出し、行動計画および具体的な管理目標を設定し、戦略マップとスコアカードを作成します。最終的には BSC を応用した貴病院薬剤部の行動計画を作成し、全体発表を行います。